

- 3面 住民参加型市場公募債
新宿夢まち債
- 6面 児童手当・児童育成手当
現況届をご提出ください
私立幼稚園の入園料・
保育料を補助しています
- 8面 漱石山房記念館が竣工
区成立70周年記念誌を発行

広報しんじゅく

「新宿力」で創造する、
やすらぎとにぎわいのまち

平成29年(2017年)

6・15

第2214号



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

6月23日～29日は

男女共同参画週間

6月23日からの一週間は、男女共同参画社会の理解を深めるための「男女共同参画週間」です。男女共同参画社会の実現には、性別にかかわらず仕事と家庭・育児・介護・地域活動等にバランスよく取り組むことが大切です。皆さんもこの機会に、男女共同参画社会の実現のために家庭・地域・職場でできることを考えてみませんか。

【問合せ】男女共同参画課(荒木町16、ウイズ新宿内)☎(3341)0801・☎(3341)0740へ。



29年度内閣府「男女共同参画週間ポスター」

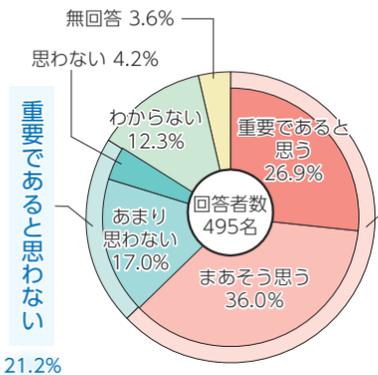
ワーク・ライフ・バランス推進企業を支援しています

28年度に区が行った調査では、6割以上の区内企業がワーク・ライフ・バランスの推進が企業経営において重要であると考えていることが分かりました(下グラフ)。

区では、企業のワーク・ライフ・バランスがより一層推進されるよう、さまざまな支援をしています。今回は区の取り組みの一部を紹介します。右記のほか、就労環境の整備などを行いワーク・ライフ・バランスを推進する企業の認定や、コンサルタントの派遣、セミナーの開催などの支援をしています。

■企業経営においてワーク・ライフ・バランスは重要であると思うか

回答者【従業員5名以上の区内企業】



ワーク・ライフ・バランスに関する企業と従業員の意識・実態調査

調査報告書は、男女共同参画推進センター(ウイズ新宿、荒木町16)、区政情報センター(本庁舎1階)、特別出張所、区立図書館等で閲覧できるほか、新宿区ホームページでご覧いただけます。

ワーク・ライフ・バランス推進優良企業表彰

- 28年度は2社を表彰しました
- ◆ベストバランス賞/コネクシオ(株)
多様な働き方を取り入れるほか、正規社員化の促進、女性リーダーの育成など幅広い視点での取り組みを推進
- ◆特別賞/株セプテーニ
女性のキャリア支援で女性の管理職が増加

男性の育児・介護サポート企業応援制度

- 要件を満たす企業に30万円の奨励金を支給します
区内中小企業を対象に、男性の育児・介護休業の取得や育児・介護のための短時間勤務を推進している企業を「サポート企業」として認定・登録します。要件を満たす場合には、1回30万円を上限に奨励金を支給(1社につき3回を限度)します。要件等詳しくは、お問い合わせください。

ワーク・ライフ・バランスを实践し 家庭教育を充実させる 活動に参加しましょう

区では、次世代を担う子どもたちの成長に重要な役割を持つ、家庭の教育力向上を支援しています。子どもは家庭や地域の方との関わりを通じて基本的な生活習慣、マナー、社会生活に必要な力を身に付けます。

ワーク・ライフ・バランスを实践し、「保護者会」「家庭教育学級」等に参加するなど、子どもの教育について考える機会を持ち、保護者同士や地域とのつながりを大切にしながらお子さんを育てていきましょう。

●事業主(雇用主)の方へ 家庭教育の環境整備にご協力ください

区では、家庭の教育力向上のため保護者が学校行事やPTA活動に参加できる環境づくりを推奨しています。

次世代を担う人材を育成するには、地域全体での子育てが大切です。また、ワーク・ライフ・バランス推進のためにも、働く保護者の家庭教育への積極的な関わりを支援することが必要です。

事業主(雇用主)の皆さんには、社員・職員が学校・家族行事に参加できるよう休暇の承認や職務の免除等にご配慮をお願いします。

【問合せ】教育支援課地域家庭教育係(大久保3-1-2、新宿コスミックセンター4階)☎(3232)1078・☎(3232)1079へ。

区政における男女共同参画の推進

審議会等の女性委員比率

新宿区33.8%
(29年4月1日現在)

国37.1%
(28年9月30日現在)

東京都29.0%
(28年4月1日現在)

区の政策決定過程への男女共同参画を推進するため、「新宿区第二次男女共同参画推進計画」では、「29年度末までに審議会等において一方の性が40%を割らないこと」を目標に取り組んでいます。

どなたでもご利用ください 悩みごと相談室

無料

自分自身・家族・仕事のことなど、さまざまな悩みごとの相談を電話・面接でお受けしています。配偶者等からの暴力(DV)の相談にも応じます。秘密は厳守します。相談日時等詳しくは、7面「各種相談」記事でもご案内しています。

【相談員】弁護士、ソーシャルワーカー、元家庭裁判所調査官、キャリアコンサルタント、家族相談士、産業カウンセラーほか

新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

東京2020オリンピック・パラリンピックを区民にとっての良き思い出とするために、何に取り組むべきか、思いを巡らせています。昨年10月から区内全区市町村を巡回してきた「オリンピック・パラリンピックフラッグ」が今月3日新宿区に到着し、歓迎セレモニーを新宿コスミックセンターで開催しました。また3日と4日は会場で、子供たちがパラスポーツを体験できるイベント「パラスポーツフェスタ」を実施し、多くの皆さまに楽しんでいただきました。2つのフラッグは、6月5日～9日の5日間、区役所本庁舎1階で展示するとともに「全校フラッグメモリアルツアー」として、区立小・中・特別支援学校全40校を巡回し、全校児童・生徒と記念撮影を行いました。将来、子供たちがオリンピック・パラリンピックに関わった証しになればと思っています。また、区民や区内の団体等の代表で構成する「新宿区東京2020大会区協議会」を設置し、メインスタジアムを地元で持つ自治体として、世界最大のスポーツと平和の祭典を区民の皆さまの記憶として生涯残せるよう区全体で取り組んでいます。▼区では、健康づくりとして日常生活の中で気軽にできるウォーキングを奨励しています。今年度は歴史・花・緑などのまちの魅力や子供と一緒に歩けるコースを盛り込んだウォーキングマップを作成します。また、区内のさまざまなエリアを回る初心者向けウォーキング教室も開催しています。まちの魅力を再発見しながら無理なく楽しめるウォーキングに、ぜひ、参加してみてください!▼梅雨や台風の時期となる6月～10月は集中豪雨による水害に注意が必要な時期です。日ごろから気象情報に注意するとともに避難場所を確認するなど、水害に備えてご家庭でも対策を行っていただきますようお願い申し上げます。▼最後に、恒例となりました5月30日のごみゼロデーは、大変暑い日でしたが、高田馬場駅・新宿駅周辺で計84団体・千149名の区民の皆さまに、清掃活動を行っていただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。区は今後も快適な生活環境を確保し住み続けたい新宿のまちづくりを地域の皆さまとともに取り組んでまいります。

区長 吉住 健一
よしずみ けんいち